

# 道づくりだより

第63号 2013.5 鳥根県道づくり調整会議



## -Contents-

1. 一般県道 馬潟港線 (八幡工区) が竣工しました (道路建設課)
2. 「道の駅ガイド」&「たちよりドライブマップ」 (高速道路推進課)
3. 「ハートフルしまね」の紹介 (道路維持課)
4. 第4回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の実施結果について (松江市)
5. 西郷港 (臨港道路) で島まつりが開催されました (隠岐県土整備局)
6. 林道を通っていきましょう! (出雲 桐谷線) (森林整備課)

一般県道 馬潟港線（八幡工区）が竣工しました。



整備前



整備後



（一）馬潟港線八幡工区において、平成21年度に開始した工事が平成25年5月10日に完成しました。

この工区は、朝夕の混雑時間において慢性的に渋滞が発生しており、この渋滞を解消することを目的として、平成18年度より道路改良事業が進められてきました。平成21年度の工事開始から、片側交互通行による工事となりましたが、道路利用者、関係者及び地元の皆様のご協力・ご理解を頂き、無事工事を終えることができました。

○ 事業概要 ○

- 工区延長 : 710m
- 事業区間 : 松江市八幡町 地内
- 事業期間 : 平成18年度～平成24年度
- 道路規格 : 第3種第2級
- 設計速度 : 40km/h
- 道路幅員 : 10.25m  
(車道6.5, 路肩0.75+0.5, 歩道2.5)
- 総事業費 : 約4.3億円



本事業は、市道改良と県道改良を並行して進める事業として、平成18年度より松江市と島根県が協力して進めてきました。県道工事が先に完了することとなりましたが、市道改良が進むと、更に円滑な交通となることが期待されます。

# 「道の駅ガイド」&「たちよりドライブマップ」

道の駅を拠点とした休日のドライブ、観光等に使えるパンフレットを作成しました。

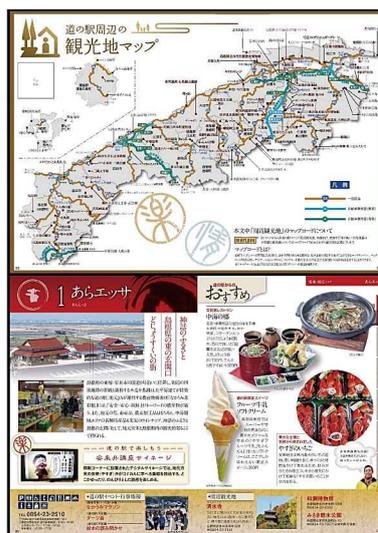
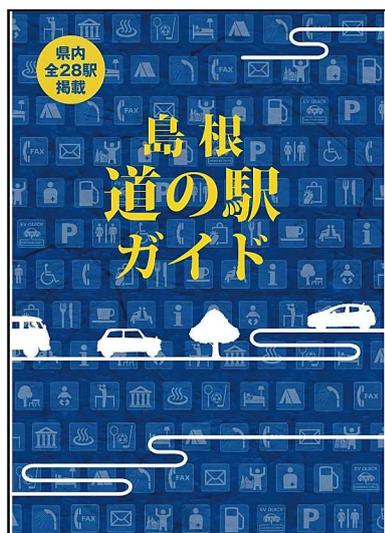
「道の駅ガイド」は島根県内の全28の道の駅（平成24年度末現在）を紹介しています。各道の駅の紹介では、道の駅の施設情報やイベント・行事情報、周辺観光地のほか、おすすめ情報（特産品、食、レクリエーション等）を掲載しています。

「たちよりドライブマップ」は道の駅周辺の「道路の走りやすさ」や、道すがらの「見どころスポット情報」を掲載しており、雲南エリア、石東・石央エリア、石西エリアの3種類があります。

各パンフレットは道の駅等で配布しているほか、当課のホームページでも公開しています（道の駅での配布はなくなり次第終了となります）

## 「道の駅ガイド」

<http://www.pref.shimane.lg.jp/kosokudoro/douroriyou/mitinoeki/michiboekiguide.html>



## 「たちよりドライブマップ」

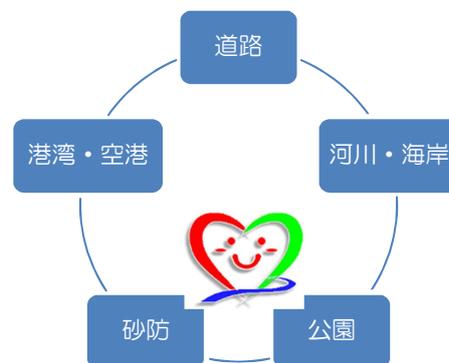
<http://www.pref.shimane.lg.jp/kosokudoro/douroriyou/mitinoeki/tatiyorimap.html>



# 「ハートフルしまね」の紹介

## ○「ハートフルしまね」とは

島根県では、平成21年度から「ハートフルしまね(島根県公共土木施設愛護ボランティア制度)」というボランティア団体の支援制度を設け、島根県が管理する道路・河川・海岸・公園・砂防施設・港湾・空港施設におけるボランティア活動を支援しています。



## ○「ハートフルしまね」について

このうち、島根県が管理する道路においては、以前から「ハートフルロードしまね」としてボランティア団体を支援していました。道路の草刈・美化活動をされる団体を、島根県が「愛護団体」として認定し、看板の設置・交付金の交付・保険への加入をします。平成25年3月現在、618団体が「ハートフルしまね」(道路)の愛護団体に認定されています。

## ○活動に必要な経費が支給されます

美化活動については、ゴミ袋、軍手、苗、種、肥料など(上限10,000円まで)にかかる経費を、交付金として交付しています。

草刈活動については、年間100㎡当たり1,500円に面積と回数(上限2回)を乗じた額を上限として活動にかかる経費を交付しています。



## ○保険に加入しているので万一の事故の時にも安心です

ハートフルしまねの活動については、活動をされる団体の構成員の皆さんを対象に、傷害保険・賠償責任保険に加入しています。活動中に自分がけがをした時や、誰かにけがを負わせてしまった時などに保険の対象となります。

◎詳しくは、最寄りの県土整備事務所、または島根県土木部道路維持課までお問い合わせください。

◎島根県HPで団体の紹介をしています。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/heartful.html>

## 第4回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の実施結果について

～松江市一斉ノーマイカーウィークの実施結果と継続的な取り組みの成果～  
(平成24年度 社会資本整備総合交付金事業)

松江市では高い自動車利用による慢性的な渋滞やCO2排出量の増加、公共交通利用者の減少などの交通・環境問題に対し、事業所や市民のみなさまに過度なクルマ利用を見直すきっかけづくりとして、平成21年度から「松江市一斉ノーマイカーウィーク」を4年間継続的に実施しています。

平成24年9月21日(金)～30日(日)に実施しました第4回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」には、過去最多の111事業所(約1,200名)の従業員、市民のみなさまにご協力いただきました。

この取り組みによる成果は以下のとおりです。

### <取り組み効果の概要>

#### 1. 第4回松江市一斉ノーマイカーウィークの実施結果

##### 【参加状況】

①過去最多111事業所が参加。参加者数も前年を上回る約1,200名が参加。(図1)

##### 【実施結果】

①期間前に比べ交通量が減少。(図2)

②バス利用者数が増加。(図3)

③クルマから他の交通手段への転換により約13tのCO2排出量が削減。

#### 2. ノーマイカーウィーク継続実施の成果

①ノーマイカーの取り組みが着実に定着。

(約30%の事業所で定着していると思うと回答。)

②松江市内主要交差点の交通量が減少し、渋滞が緩和。(図4)

【参加事業所数】

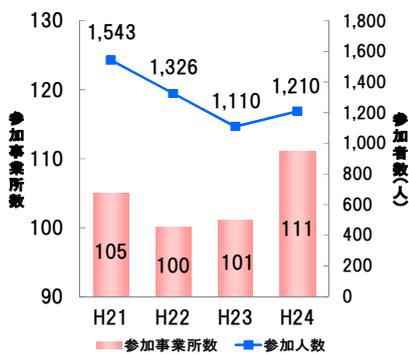


図1

【期間中交通量】

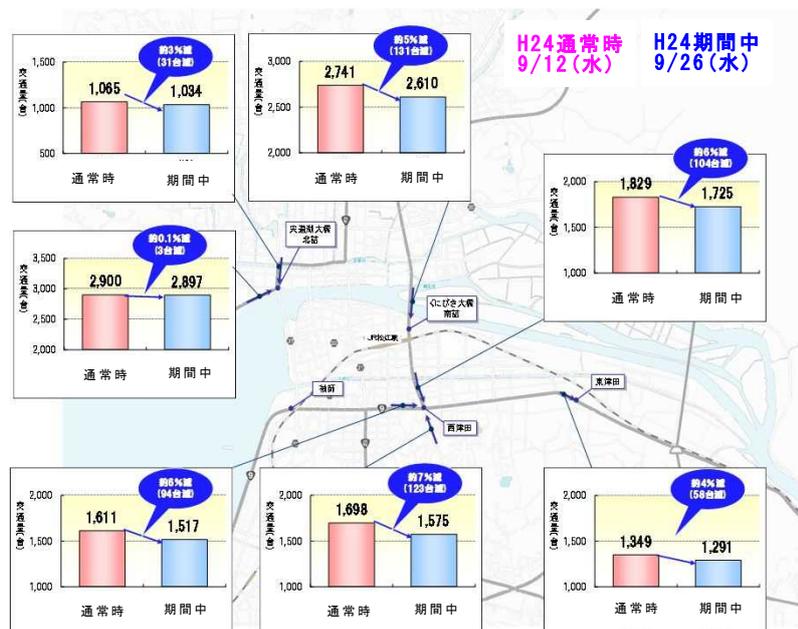


図2

【期間中バス利用者】

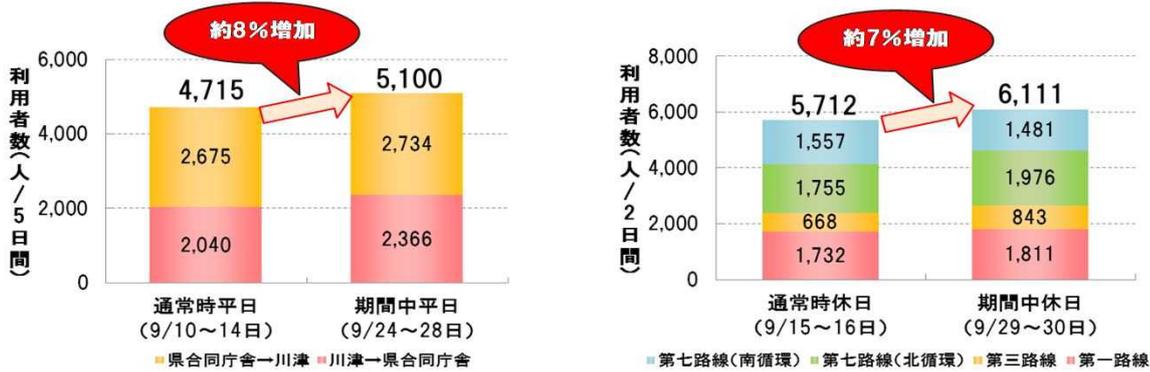


図3

【通常時渋滞長】

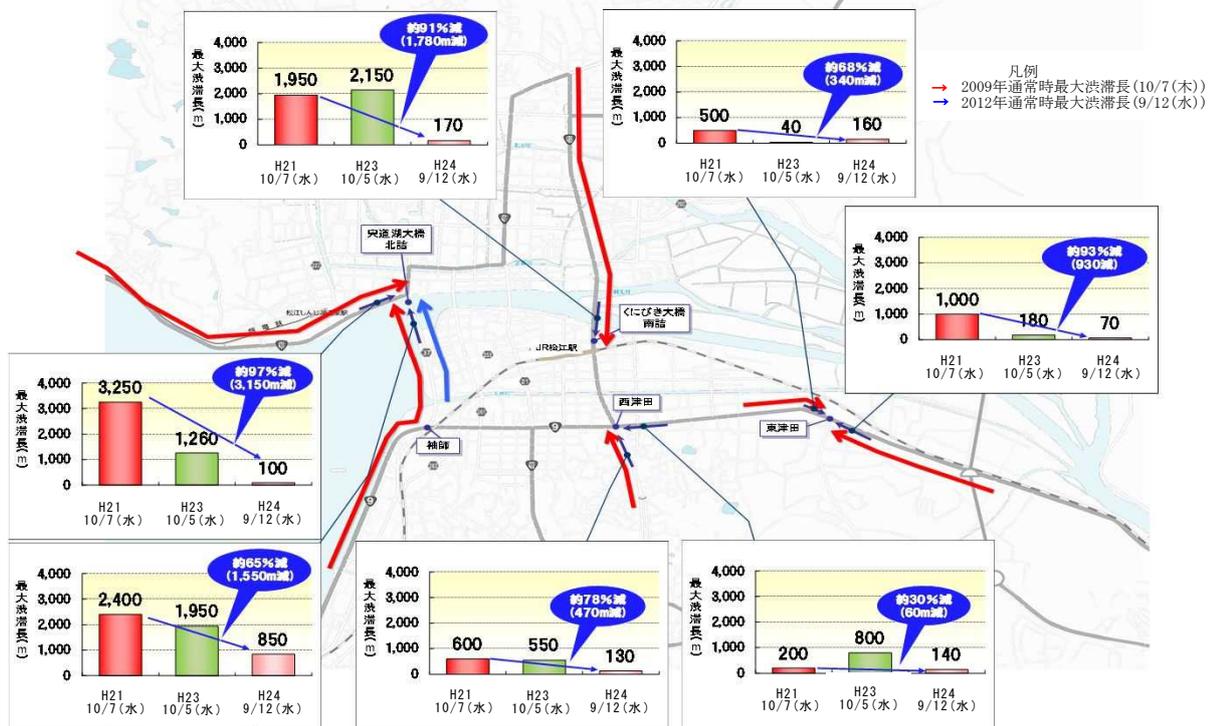


図4

【参加者からの声】

- ①取り組みに参加してよかったこと
  - ・普段より車が少なかった。
  - ・自転車通勤するとクルマで20分かかるところを5分短縮できた。
  - ・松江まちあるきコースを歩いてみたが、風情ある町並みを堪能できてとてもよかった。
  - ・職場で、飲み会をセットしコミュニケーションを図ることができた。
- ②ノーマイカーの取り組みを進める上でのご意見
  - ・年2回程度交通安全運動とあわせて実施したらより効果があると思います。
  - ・自転車・歩行者が安心して安全に通行できる環境を整備していくことが必要。
  - ・ノーマイカーを推進していくには市内のバスの路線や本数、料金の見直しが必要。
  - ・通勤者以外の市民に参加させることが今後の課題であると思う。

第4回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」に参加された事業所の中で、特に取り組みが顕著であった30事業所を表彰しました。

表彰を受けられた事業所は次のとおりです。

No.	表彰内容	事業所名（順不同）
1	3年継続参加	株式会社荒谷建設コンサルタント 山陰支社 様
2		ケーシーコンサルタント株式会社 様
3		株式会社島根銀行 様
4		島根県立宍道高等学校 様
5		島根県立大学短期大学部松江キャンパス 様
6		大和森林株式会社 様
7		中電技術コンサルタント株式会社 山陰支社 様
8		株式会社深田建設 様
9		松江市立湖南中学校 様
10		松江市立湖北中学校 様
11		松江市立中央小学校 様
1	今年度積極的	株式会社アテナ 様
2		一畑電気鉄道株式会社 様
3		株式会社一畑トラベルサービス 様
4		株式会社一畑百貨店 様
5		株式会社ウエスコ 島根支社 様
6		株式会社クラウンタクシー 様
7		山陰ステーション開発株式会社 様
8		株式会社山陰中央新報社 様
9		公益財団法人島根県環境保健公社 様
10		島根県警察本部 様
11		松徳学院 様
12		中国電力株式会社 松江営業所 様
13		西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社 様
14		パナソニック株式会社デバイス社キャパシタビジネスユニット 様
15		復建調査設計株式会社 松江支社 様
16		株式会社ホテル一畑 様
17		地方職員共済会館ホテル宍道湖 様
18		松江警察署 様
19		松江土建株式会社 様

※今年度積極的とは、参加者数、参加率、延べ参加日数が高かった事業所



松江市一斉ノーマイカーウィーク参加事業所表彰式  
(平成25年3月19日 松江歴史館)

☆今後も松江市一斉ノーマイカーウィークを実施していきますので、みなさまのご参加をお願いします。

## ～西郷港（臨港道路）で島まつりが開催されました～

隠岐支庁県土整備局においては、平成11年度から西郷港の港湾改修事業を進めており、この事業の一環として臨港道路の整備も行っています。

事業の進捗に伴い、地元の『島まつり実行委員会』より西郷港内の臨港道路を「島まつり」の会場として使用したいと相談があり、暫定的な仕上がり状況ではありますが、工事関係者の協力も得て、新たな祭りの舞台として西郷港の臨港道路を開放し、平成25年5月11日(土)『第43回島まつり・しげさ踊り』を開催することになりました。

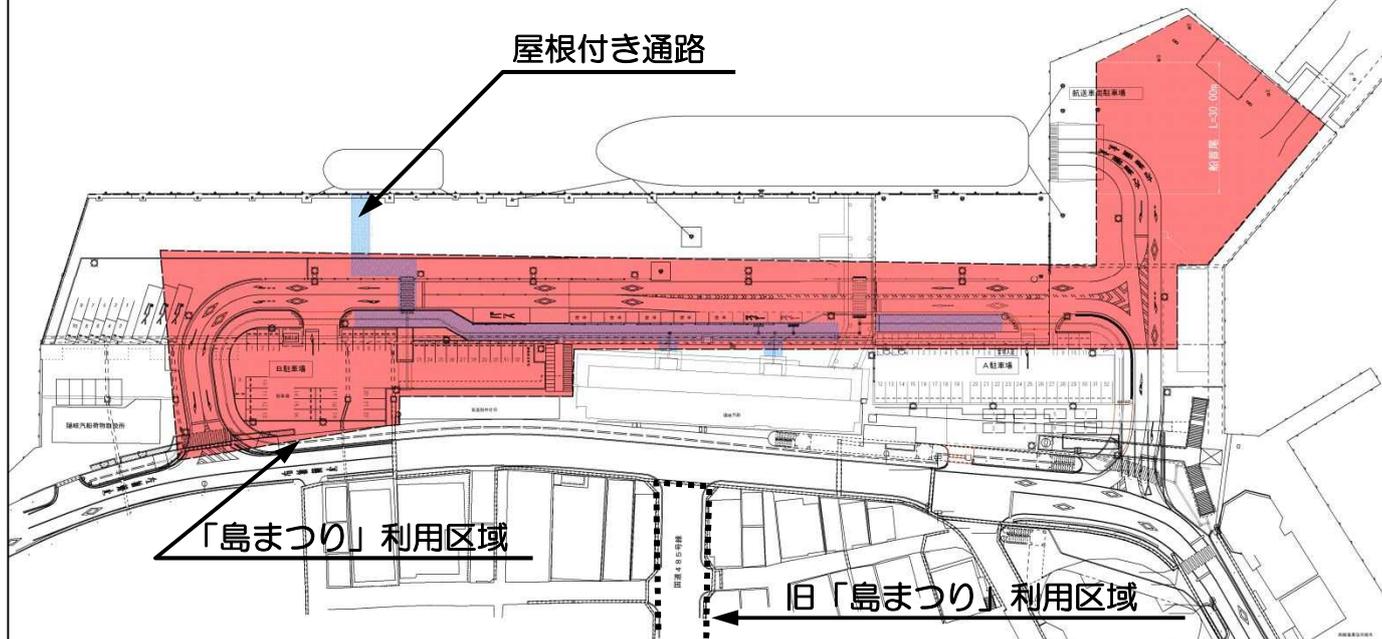
今までの「島まつり」は、一般国道485号を使い、しげさ踊りパレードを行っていましたが、御囃子が遠くて聞こえにくかったり、パレードのあと舞台が利用されないなど、祭りとしての一体感に欠けることもありました。

今回の西郷港の臨港道路を使用した新たな祭りは、祭りとしての一体感があり、また県内外から多くの観光客も訪れるなど、大いに盛り上がりました。

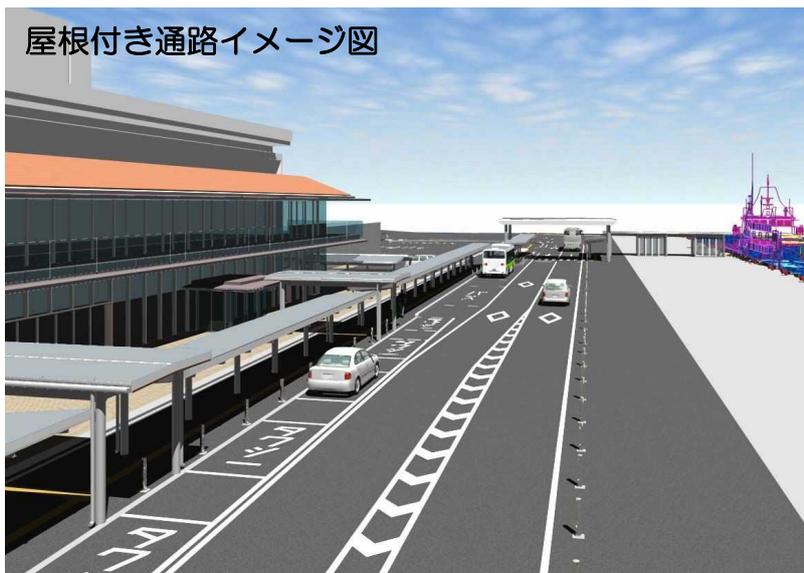
西郷港内の臨港道路は、物流の拠点内の道路としてだけでなく、今後様々なイベントの場としても活用されることを期待しています。



西郷港 港湾改修事業 計画平面図



屋根付き通路イメージ図



～西郷港の港湾改修事業概要～

岸壁：-7.5m岸壁 L=200m 、-6.5m岸壁 L=50m

臨港道路：L= 400m

事業位置： 隠岐郡隠岐の島町中町地先

事業期間： 平成11年度～ 平成25年度

道路幅員： 車道幅員6.0m + 歩道幅員 3.5m

総事業費： 約75億円（うち道路部分 約6億円）

★今後の西郷港整備予定

- ①臨港道路の最終仕上げ、港内照明の整備
- ②屋根付き通路の整備
- ③ジェットフォイル対応の岸壁整備

**西郷港は平成25年度末の完成をめざし、鋭意整備を進めています！**

# 林道を通っていきましょう！（出雲 桐谷線）

今回は、出雲地域のレジャースポットへのアクセスでも利用される林道を紹介します。

林道は、山から木を出したり、健全な山を保つために管理をしたりすることを主な目的として作られた道ですが、地域の生活道として、森林学習の場としても役に立っています。

今回 紹介する 林道 桐谷線は、国道184号を出雲市佐田支所から400mほど広島方向に走ると入口があり、道を山頂に向かい登った終点付近に「目田森林公園」があります。

紹介する林道

○桐谷線

○延長：1,350m

○幅員：4.0m

○場所：出雲市佐田町反辺 地内



## 目田森林公園

この公園は、昔、山陰と山陽を結ぶ軍事上の拠点として激しい争奪が繰り返された、興亡変転の城「高櫓城」の馬場を利用し、目田池のほとりに造られた美しい森林公園で、オートキャンプ場、バンガロー等の宿泊施設や釣り堀、迷路等の施設があり、子供から大人まで楽しめるレジャースポットです。



桐谷線



バンガロー、コテージ

釣り堀



ミステリーハウス

他にも、紅葉や森林浴、眺めが良いなど様々な林道がありますので休日等に見て回ってはいかがですか！